

# 令和3年度 第2回小学校理科指導法研究委員研修会

令和3年8月2日（月）

## ○ 期日・内容

| 月  | 日    | 内 容                    | 場 所               | 時 間             |
|----|------|------------------------|-------------------|-----------------|
| 8  | 2（月） | ○第2回委員研修会<br>指導案検討     | 委員所属校等<br>（オンライン） | 13:00～<br>16:30 |
| 12 | 3（金） | ○第3回委員研修会<br>実践報告、原稿執筆 | 委員所属校等<br>（オンライン） | 14:00～<br>16:30 |

（本日の予定）

### 1 はじめのことば

### 2 あいさつ

### 3 本日の日程について（別紙参照）

### 4 内容

- ・ICT活用について附属小（関根）の実践報告
- ・研究内容の検討
- ・ICT活用場面や方法の検討

### 5 今後の予定

○12/3（金） 第3回

・発表用資料を12月1日（水）までに事務局担当の関根にメール、またはグーグルクラスルームに御提出ください。

○1/31（月） 原稿最終提出

### 6 おわりのことば

#### 連絡先（事務局）

〒330-0061 さいたま市浦和区常盤6-9-44 埼玉大学教育学部附属小学校内  
埼玉県理科教育研究会事務局 Tel 048(833)6970（ダイヤルイン）  
Fax 048(833)0968  
肥田 幸則 hidayuki@mail.saitama-u.ac.jp  
関根 達也 sekitatsu@mail.saitama-u.ac.jp



# 本日の研修会の流れ

## ① ICTの活用について附属小（関根）の実践報告（全体） 13：10～

- ・ 4年「気温と天気」より
- ・ 4年「電流の働き」より

## ② 研究内容の検討について（全体） 13：25～

### 1 活動のねらい

理科における資質・能力を育成するために、どのようなICTの活用方法があるのか情報を共有する。

### 2 活動の進め方

- (1) 各自レポート課題を基に、実践を予定している単元名、ICTの活用場面について発表する。
- (2) 質疑・応答

## ③ ICT活用場面や方法の検討（グループ） 14：40～

### 1 活動のねらい

ICTの活用方法を検討することで、単元構成や指導の工夫・改善を図る。

### 2 活動の進め方

- (1) 授業動画視聴（3年「風やゴムで動かそう」）
- (2) 質疑・応答
- (3) グループでの検討
  - ・ 本授業におけるICT活用方法について
  - ・ アナログとデジタルのよさについて
- (4) グループ報告

## ④ 今後の予定（全体） 16：15～

- (1) 第3回指導法研究委員研修会に向けて
  - ・ 各自の実践発表（5分以内）
  - ・ 形式は自由（原稿やパワーポイント等）
- (2) 原稿の最終締め切りについて
  - ・ 1月31日（月）※メールかグーグルクラスルーム
  - ※P D Fデータでお願いします。
- (3) その他
  - ・ 第89回小学校教育研究協議会

各教育事務所長様  
各市町村教育委員会教育長様  
各小学校校長様

埼玉大学教育学部附属小学校長 細川 江利子

# 第89回小学校教育研究協議会

## オンライン（Zoom）開催について

標記のことについて下記のように開催いたします。なお、新しい生活様式に配慮した授業を行い、指導案等、撮影した授業映像を専用ページ（詳細はお申込後にお知らせします）に事前にアップし、当日にオンラインで研究協議をいたします。貴管内・貴校教職員の参加につき、御高配くださいますようお願いいたします。

記

### 研究主題

## 「学びをつくる」(2年次) ～自覚と自己決定～

### 申込方法

インターネット「Microsoft Forms」（推奨）またはメールで申込を受け付けております。詳細は4ページ目に記載されていますので、御参照ください。参加費は無料です。

### 期 日

令和3年10月19日（火）算数 理科 生活 音楽 家庭  
令和3年10月20日（水）国語 社会 図画工作 体育 健康教育

※社会、理科、カリキュラム・マネジメントは、国立教育政策研究所から実践検証協力校を委嘱されています。

### 日 程

15:30 16:00 16:50

|         |      |      |       |
|---------|------|------|-------|
| Zoom 受付 | 授業提案 | 研究協議 | 指導・講評 |
|---------|------|------|-------|

### 主 催

埼玉大学教育学部附属小学校  
〒330-0061  
埼玉県さいたま市浦和区常盤6-9-44  
電話 048-833-6291  
FAX 048-833-0968  
URL <http://www.fusho.saitama-u.ac.jp>  
E-mail [fushojyouhou@gr.saitama-u.ac.jp](mailto:fushojyouhou@gr.saitama-u.ac.jp)

【研究協議参加者のみ】  
全授業の指導案・動画等を御覧いただけます。（協議会終了後）

### 後 援

埼玉県教育委員会 さいたま市教育委員会 埼玉県連合教育研究会 埼玉県公立小学校校長会

### ■備考

- 本研究会は、教義指第323号（令和3年6月9日）により、埼玉県教育委員会の後援承認済です。本研究会は、教指1第1659号（令和3年6月9日）により、さいたま市教育委員会の後援承認済です。
- 本校の過去の研究紀要や研究冊子などを販売しております。詳しくはホームページを御覧ください。
- 上記の内容は今後の社会情勢、罹患状況によって、変更する場合があります。変更が生じた場合は、本校のホームページにてお知らせいたします。

〈第1日目〉令和3年10月19日(火)

| 教科 | 研究テーマ<br>学年・学級・単元名(題材名)                                     | 提案者   | 指導者            | 司会者                | 分科会          |
|----|---|-------|----------------|--------------------|--------------|
| 算数 | 教科研究テーマ：進んで問題を見だし、数学的な表現を高める児童を育てる指導                        |       |                |                    |              |
|    | 発展的に考え、学びをつなげる児童を育てる算数指導<br>5-2 「単位量あたりの大きさ」                | 神谷 直典 | 埼玉大学<br>二宮 裕之  | 熊谷・熊谷東小<br>金井 大典   | 神谷分科会        |
|    | 数学のよさに気付く児童を育てる指導<br>6-2 「比例と反比例」                           | 関口 泰広 | 埼玉大学<br>松寄 昭雄  | 三郷・立花小<br>杉山 雄哉    | 関口分科会        |
|    | 自覚して学ぶ児童を育てる指導<br>2-1 「かけ算」                                 | 藤田 明人 | 県教育局<br>大河原早菜江 | さいたま・大砂土小<br>天野 翔太 | 藤田分科会        |
| 理科 | 教科研究テーマ：自然事象を通して、科学を語る児童を育てる指導の工夫                           |       |                |                    |              |
|    | 状況を見極め、よりよい決断ができる児童の育成<br>6-2 「大地のつくりと変化」                   | 塩盛 秀雄 | 埼玉大学<br>小倉 康   | 深谷・深谷小<br>秋元 祥広    | 塩盛分科会        |
|    | 自らの学びをつなぐことができる児童を育成するための指導の工夫<br>5-2 「流れる水の働き」             | 肥田 幸則 | 県教育局<br>柿沼 宏充  | さいたま・高砂小<br>濱谷 知世  | 肥田分科会        |
|    | 理科を学ぶ意義や有用性を感じる児童の育成<br>4-1 「雨水の行方と地面の様子」                   | 関根 達也 | 埼玉大学<br>中島 雅子  | 川口・青木中央小<br>石山 和之  | 関根分科会        |
| 生活 | 教科研究テーマ：学びを自らの生活に生かす生活科の学習指導                                |       |                |                    |              |
|    | 表現活動の充実を図り、気付きの質を高める指導の工夫<br>1-3 「こうえんを たんけんしよう」            | 横田 典久 | 県教育局<br>小峰 元   | 鳩山・亀井小<br>豊田 淳喜    | 横田分科会        |
|    | 振り返り表現する活動の充実を図り、気付きの質を高める指導の工夫<br>2-1 「やさいよ大きくなあれ」         | 鈴木 康平 | 埼玉大学<br>宇佐見香代  | 蕨・東小<br>千ヶ崎絵里花     | 鈴木分科会        |
| 音楽 | 教科研究テーマ：自らの視点をもって音楽に向き合う児童を育てる指導と評価の工夫                      |       |                |                    |              |
|    | 知識の質を高める指導の改善<br>5-2 「和音の移り変わりを感じ取ろう」                       | 納見 梢  | 埼玉大学<br>森 薫    | 戸田市・笹目東小<br>肥後漱一郎  | 納見分科会        |
|    | 『自らの音楽』を基に思考、判断し、表現する児童の育成<br>2-3 「せいかつの 中にある音を 楽しもう」       | 三橋 博道 | 県教育局<br>大木まみこ  | 上尾市・尾山台小<br>斉藤麻理子  | 三橋・遠山<br>分科会 |
|    | 学びを実感し、音楽と豊かに関わる児童の育成<br>4-3 「せんりつのとくちょうを感じ取ろう」             | 遠山 里穂 |                |                    |              |
| 家庭 | 教科研究テーマ：生活の営みに係る見方・考え方を働かせながら、主体的に課題解決に取り組む児童を育てる指導の工夫      |       |                |                    |              |
|    | 自分の生活をよりよくしようと主体的に課題解決に取り組む児童を育てる指導の工夫<br>5-1 「物を生かして住みやすく」 | 渡邊はるか | 埼玉大学<br>亀崎 美苗  | 新座・野寺小<br>古澤 優美    | 家庭科分科会       |
|    | 課題を見だし、主体的に課題解決に取り組む児童を育てる指導の工夫<br>6-1 「思いを形にして 生活を豊かに」     | 蓮井 望  | 県教育局<br>原田 千恵  |                    |              |

〈第2日目〉令和3年10月20日（水）

| 教科       | 研究テーマ<br>学年・学級・単元名（題材名）   | 提案者   | 指導者                            | 司会者               | 分科会    |
|----------|---|-------|--------------------------------|-------------------|--------|
| 国語       | 教科研究テーマ：未来を拓く言語能力を育成する学びのプロセスの構築                                  |       |                                |                   |        |
|          | 国語科における学びの個別化・協同化・プロジェクト化の融合<br>5-3 「事実と感想、意見とを区別して、説得力のある提案をしよう」 | 吉野 竜一 | 埼玉大学<br>戸田 功                   | 久喜・太田小<br>小林 久乃   | 吉野分科会  |
|          | 国語の学びを価値付ける児童の育成<br>2-2 「そうぞうしたことをもとに『お手紙』」                       | 笠原 雅広 | 埼玉大学<br>山本 良                   | 熊谷・別府小<br>山崎 優美   | 笠原分科会  |
|          | 言葉の『よさ』がわかる児童の育成<br>6-3 「表現を工夫して発信しよう」                            | 波戸内友基 | 県教育局<br>近藤 正紀                  | 富士見・針ヶ谷小<br>川畑那由昂 | 波戸内分科会 |
| 社会       | 教科研究テーマ：社会がわかり、社会にかかわる児童を育てる指導の工夫                                 |       |                                |                   |        |
|          | よりよい解決策をつくる児童を育てる指導の工夫<br>6-2 「わたしたちのくらしを豊かにする政治」                 | 及川 恒平 | 埼玉大学                           | 川口・鳩ヶ谷小           | 及川・村知  |
|          | これからの社会の在り方を考え続ける児童の育成<br>5-1 「環境を守るわたしたち」                        | 村知 直人 | 桐谷 正信                          | 入江 直人             | 分科会    |
|          | 社会がわかる児童を育てる指導の工夫<br>3-2 「店ではたらく人～人と人をつなぐお店～」                     | 鈴木 一徳 | 県教育局<br>伊藤 敏郎                  | 熊谷・熊谷西小<br>高木 裕介  | 鈴木分科会  |
| 図画<br>工作 | 教科研究テーマ：自己との対話を活性化することで、つくりだす喜びを味わう児童を育てる指導と評価の工夫                 |       |                                |                   |        |
|          | 自分の表現の価値を知ることで、つくりだす喜びを味わう指導と評価の工夫<br>6-3 「スクール アート プロジェクト」       | 坂井 貴文 | 埼玉大学<br>高須賀昌志                  | 蓮田・蓮田中央小<br>桑原 友希 | 坂井分科会  |
|          | 試行錯誤を繰り返すことで、児童がつくりだす喜びを十分に味わう指導の工夫<br>1-1 「ごちそう・サラ！」             | 安藤 健太 | 県教育局                           | 戸田・戸田東小           | 安藤・荒川  |
|          | 児童が達成感を得ることで、つくりだす喜びを十分に味わう指導の工夫<br>3-3 「アイル ビー パック」              | 荒川 祥輝 | 采澤 敬                           | 上廻 哲也             | 分科会    |
| 体育       | 教科研究テーマ：全ての子供が運動への自信を高められる指導の工夫                                   |       |                                |                   |        |
|          | 小学校体育において自己調整学習をすることで、運動への自信を高められる指導の工夫<br>4-2 「ネット型ゲーム」          | 首藤祐太郎 | 埼玉大学<br>石川 泰成                  | 桶川・朝日小<br>山口裕太郎   | 首藤分科会  |
|          | 運動を苦手とする児童の運動への自信を高める指導の工夫<br>3-1 「マット運動」                         | 浅間 聖也 | 県教育局<br>河野 裕一                  | 三郷・吹上小<br>山田 啓史   | 浅間分科会  |
| 健康<br>教育 | 教科研究テーマ：生涯を通じて健康な生活を送る基礎を培う指導の工夫                                  |       |                                |                   |        |
|          | 健康の大切さに気づき、健康課題に取り組んでいこうとする児童を育てる指導の工夫<br>5-3 「心の健康」              | 渡邊 法子 | 埼玉大学<br>戸部 秀之<br>県教育局<br>澤村 文香 | 所沢・狭山ヶ丘中<br>畑中 結季 | 渡邊分科会  |
|          | 自分の食生活を振り返り、望ましい食習慣を実践していこうとする児童を育てる指導の工夫<br>4-2 「健康すくすく大作戦」      | 岡田亜由美 | 埼玉大学<br>七木田文彦<br>県教育局<br>森 奈緒子 | さいたま・沼影小<br>出水 紀寛 | 岡田分科会  |

## 第89回小学校教育研究協議会 参加申込方法

| Microsoft Forms で申し込む場合   | メールで申し込む場合  |
|---|---|
| <p>・下のURLまたはQRコードからアクセスし必要事項を入力してください。</p> <p>【URL】</p> <p><a href="https://forms.office.com/r/aPjEJzi1FG">https://forms.office.com/r/aPjEJzi1FG</a></p> <p>【QRコード】</p>  | <p>・以下の内容を宛に送信してください。</p> <p><a href="mailto:fushojyouhou@gr.saitama-u.ac.jp">fushojyouhou@gr.saitama-u.ac.jp</a></p> <p>①所属名<br/>②参加者氏名<br/>③参加者役職<br/>④連絡先電話番号<br/>⑤連絡先メールアドレス<br/>⑥参加希望分科会名<br/>⑦今後の附属小情報の配信希望の有無</p> <p>※内容に不備がある場合は受付ができないことがあります。</p> |



研究協議情報配信（申込直後）  
御登録いただいたメールアドレスに当日の研究協議用 Zoom ミーティング URL・ID・パスコードが送られます。  
※2日経ってもメールが届かない場合はお問い合わせください。



研究協議情報配信（準備整い次第）  
御登録いただいたメールアドレスに当日の研究協議用 Zoom ミーティング URL・ID・パスコードが送られます。



授業動画・指導案情報配信（10/12頃予定）  
・メールにて授業動画 URL とパスワード、資料（指導案等）URL とパスワードが送られます。  
※事前に内容を御確認の上、当日の研究協議に御参加ください。

### ■申込締切

|   |                                       |
|---|---------------------------------------|
| <p>Microsoft Forms での申込</p> <p><b>当日までお申込可能</b></p> | <p>メールでの申込</p> <p>10/12（火）12:00まで</p> |
|---|---------------------------------------|

※申込後に授業動画や資料の閲覧をされることを踏まえ、協議会当日の1週間前（10/12）までにお申込いただくことを推奨しております。

### ■研究協議会指導案集、研究紀要、年間指導計画等、書籍購入希望の方

年間指導計画やこれまでの紀要などの購入を希望される方は、ホームページ上の購入用紙を御利用ください。

埼玉大学教育学部附属小学校HP → 研究概要 → 書籍等申込

### ■Facebook

こちらの Facebook アカウントでは、本校の研究について発信しております。  
これまでの研究の経緯や、協議会の公開授業に関わる情報など、適宜発信しています。  
よろしければ、こちらも併せて御覧ください。

埼玉大学教育学部附属小学校研究部 Facebook

URL <https://fb.me/saidafuzoku>



研究部 Facebook QR コード